

平成28年6月27日

平成28年度 第1回 埋蔵文化財保護行政説明会 『遺跡をまもってまちづくりー明日の埋蔵文化財保護行政を担うー』の開催

文化庁と九州大学人文科学研究院・福岡大学人文学部は九州を中心とする9大学の協力を得て、大学生及び大学院生向けの埋蔵文化財保護行政説明会を行います。

行政が行う埋蔵文化財保護の内容と重要性、実際の業務や魅力について、考古学専攻出身の若手・中堅の埋蔵文化財専門職員が、学生に直接わかりやすく説明する機会を設け、今後の埋蔵文化財保護行政を担う人材及び理解者の育成を図ることを目的に企画したものです。これは埋蔵文化財に関して行政と大学とが連携して昨年度より実施している新たな試みで、昨年度には明治大学と奈良大学で開催しました。

記

1. 日 時 平成28年7月2日（土） 13時30分～17時00分
2. 場 所 九州大学箱崎文系地区 中講義室
3. 内 容
 - ・文化庁文化財調査官による埋蔵文化財保護行政の説明
 - ・若手、中堅の埋蔵文化財専門職員による業務内容の説明

※詳細については別添チラシを御参照ください。

※取材を御希望の方は、6月30日（木）までに別紙の取材申込書によりFAXにて下記までお申し込みください。取材に際しては、現場の係員の指示に従い指定された場所で行ってください。

＜担 当＞文化庁文化財部記念物課
水ノ江・川畑
電話 03-5253-4111（内線2879）
03-6734-2876（直通）
FAX 03-6734-3822

平成28年度 第1回 埋蔵文化財保護行政説明会

『遺跡をまもってまちづくりー明日の埋蔵文化財保護行政を担うー』

取材申込書

1. 日時

平成28年7月2日（土）13時30分～17時00分

2. 場所

九州大学箱崎文系地区 中講義室

※ 取材を希望される場合は、取材内容を御記入の上、FAXでお申し込みください。

FAX : 03-6734-3822 川畑宛

■申込内容記入欄

1 御所属

2 御氏名

3 御連絡先（電話）

4 持込む機材等（○印を付けてください）

- ・ スチールカメラ
- ・ ムービーカメラ

遺跡をまもってまちづくり

ー明日の埋蔵文化財保護行政を担うー

大学生及び大学院生のみなさんを対象に、埋蔵文化財保護行政の業務についての説明会を行います。年間8,000件も行われ、時として日本の歴史を書きかえるような大発見もある発掘調査。埋蔵文化財保護行政の意義と重要性、そして、仕事の内容と魅力など、発掘現場の最前線で頑張っている専門職員の生の声をお伝えします。是非、ご参加ください。



特別史跡三内丸山遺跡
(青森県青森市)



特別史跡吉野ヶ里遺跡
(佐賀県神埼市・吉野ヶ里町)



史跡住吉貝塚指定記念創作劇
(鹿児島県知名町)



子どもが作った古墳説明板
(山梨県南アルプス市)



史跡今帰仁城跡
(沖縄県今帰仁村)

[主 催] 文化庁・九州大学人文科学研究院・福岡大学人文学部

[協 力] 西南学院大学、佐賀大学芸術地域デザイン学部、熊本大学文学部歴史学科、別府大学、鹿児島大学、鹿児島国際大学、琉球大学、沖縄国際大学総合文化学部社会文化学科、山口大学人文学部

[会 場] 九州大学 箱崎文系地区中講義室

[日 程] 平成28年7月2日(土) 13:30~17:00

13:00~13:30	受付	
13:30~13:45	開催行事	中村崇志(文化庁記念物課)
13:45~13:55	趣旨説明	宮本一夫(九州大学)
13:55~14:40	埋蔵文化財保護行政とは何か?	禰宜田佳男(文化庁記念物課)
14:40~15:10	遺跡をまもる仕事ー佐賀県の埋蔵文化財保護行政ー	細川金也(佐賀県立博物館・美術館)
15:10~15:20	= 休憩 =	
15:20~15:50	遺跡をまもる仕事ー福岡県久留米市の埋蔵文化財保護行政ー	神保公久(福岡県久留米市文化財保護課)
15:50~16:10	市に入ってー熊本県熊本市の場合ー	後藤愛弓(熊本県熊本市文化振興課)
16:10~16:30	市に入ってー鹿児島県指宿市の場合ー	惠島瑛子(鹿児島県指宿市社会教育課)
16:30~16:55	質疑応答	武末純一(福岡大学)
16:55~17:00	閉会行事	

参加申込は、裏面(申込用紙)により、FAXもしくはE-mailをお願いします(締切6/24)

【担当】文化庁記念物課 埋蔵文化財部門 水ノ江・川畑 電話(03)5253-4111(内線2879)



旧石器時代



縄文時代



弥生時代



古墳時代



古代



中世



近世



近代